

平成26年度 経済部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策(経済部関係分)

政策 02	政策展開の方向性
産 業	<p>地域における活発な産業活動は、雇用を創出して活気のあるまちをつくります。 北海道最大の都市である札幌市に隣接している立地を活かした都市型農業の推進、地域の特性を活かし、産業間連携や産学官連携等による商工業の振興と新たな地域資源の掘り起しによる観光振興などによって地域経済の活発化を図るとともに、新しい産業振興策の展開に取り組めます。</p>
平成26年度の取組状況報告 (前年度の取組内容や成果指標の動向・分析を踏まえて、基本方針の進捗状況を記載)	
02-01 都市型農業の推進	
<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な地域農業や生産性・安定性の高い農業経営を実現するため、国や北海道の制度を活用するほか、道央農業振興公社と連携し、農業の担い手の育成・確保や経営規模の拡大などを進めた結果、個別計画の進捗状況を示す「1経営体当たりの平均経営面積」は拡大しました。また、成果指標の平成26年度における「農作物等販売実績」は、米の豊作による米価下落の影響を受け、売上げが伸びなかったことから、下がりました。 ・江別産農畜産物のブランド化・イメージアップ化を図るため、えぞ但馬牛の精液購入費補助などのほか、平成26年度は小麦フェスタを開催しました。また、地域のブランド品表示をする農産物加工品のPRを支援するため、ブランド認証シールを作成し、5つの農産物加工品を認定しました。 ・農業生産基盤の安定・向上を図るため、国営かんがい排水事業や道営事業により、農業用排水施設を整備したほか、地元からの要望等を踏まえ、計画的に排水路改修を進めました。また、鳥獣による農業被害の軽減のため、江別市鳥獣被害防止計画に基づき、地域保全会や鳥獣被害対策実施隊等により捕獲を行いました。 ・平成29年度のオープンに向けて、(仮称)都市と農村の交流拠点施設建設にかかる基本設計を行いました。また、市が支援する『江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会』が行う事業などにより、個別計画の進捗状況を示す「グリーンツーリズム関連施設の利用者数」は増加し、都市と農村の交流が一層図られました。 ・第2次江別市食育推進計画に基づき、小学生の農業体験学習や小麦追跡学習等を行ったほか、平成26年度からは新たに、中学生を対象に「お弁当コンテスト」を実施するなど、ライフステージごとの食育を推進しました。 	
02-02 商工業の振興	
<ul style="list-style-type: none"> ・食のまちづくりを進めるために、食関連企業との接触、セミナーへの参加、情報収集などにより誘致活動を行ってきました。その結果、指標には直接反映されていませんが、平成26年度は既存食品企業の工場拡大や、新規立地企業の工事建設着手(土地は平成24年度取得)が行われました。更なる立地に向けて、誘致活動を継続していきます。 ・雇用の場を創出することを目的に、ホームページなどを活用して新たな補助制度のPRを推進しました。その結果、次年度の補助金交付に向け、2件の制度活用が相談がありました。また、企業間連携を進めることを目的に、そのきっかけづくりになることを期待して、市内企業へのヒアリングを行い電子版の企業PRガイドを作成しました。その他、RTNパークを中心とし食関連企業を誘致するために、RTNパークの優位性をPRする誘致活動を行ったほか、今後の工業用地の確保に向けて、地権者との協議を行いました。今後についても、引き続き誘致活動及び地権者等との協議を継続していきます。 ・国際的な食の有用性研究評価拠点となることを目指し、平成26年度は、市民の健康づくりと連携した健康カード事業の支援により、食の臨床試験ボランティアが増加(3,062人(H26.3末)→4,750人(H27.3末))し、試験実施基盤が拡大したほか、食の臨床試験実施機関に対する補助により、12件の食品臨床試験や試験の普及啓発活動を行いました。 ・江別市における食関連産業の立地優位性の評価を高めるため、江別市のフード特区に関する取組のPRとして、平成26年度は東京都内の展示会出展や江別産食材を使った美食イベント開催により首都圏企業93社とつながりができ情報交換が可能となりました。 ・市内食関連企業の海外販路拡大のため、平成26年11月に海外で初めての江別市主催の物産展「シンガポール江別フェア」を開催し、市職員が市内企業5社の商品を預かり出品したほか、現地バイヤーとの商談により展示会出展の要請を受ける等の成果がありました。 ・中小企業の経営の安定性を高め、生産力向上により地域経済の活性化を図るため、江別商工会議所や金融機関と連携した各種融資制度を運営するとともに、市内企業・団体による経済活性化のためのイベント開催や販路拡大のための商談会出展などを支援しました。 ・商店街が様々な世代の交流するコミュニティ活動の担い手として機能を高めるよう、地域の特性を踏まえた魅力ある商店街づくりを進める事業に取り組めました。平成26年度は「商店街コミュニティ活動支援セミナー」を新たに開催し、商店街でのコミュニティ活動への機運の醸成や参加者の新たな商店街への参入につながったほか、江別の顔づくり事業の一環として野幌商店街にコーディネーターを常設し、補償協議等様々な地域課題の解決を図り、前年度を超える相談支援を行いました。 ・市内企業が必要な人材を確保でき、求職者が希望に沿った就職ができる状態を目指して、働きたい女性に対する技能講習会の開催や企業情報の提供、市内大学の学生に対するインターンシップや市内企業への就職支援、市内高校の生徒に対する就業体験や面接指導等の就職支援を行いました。 	

02-03 観光による産業の振興

・豊かな自然や歴史的遺産など市内にある多くの資源を活用して観光誘客を進めるため、観光ルートマップやウォーキングマップを作成し、観光資源のパッケージ化により、魅力的な観光プランを提供しました。
 ・江別のまちを知ってもらい、江別の魅力を感じてもらうため、札幌市の親子を主な対象として、観光ルートマップの配布や食と陶芸体験などを組み合わせたバスツアーを実施しました。
 ・観光協会等、関係団体と連携し、江別の美味しい食の魅力をアピールする等、江別市のイメージアップによる江別ブランドの確立に取り組みました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
農産物等販売実績(JA道央江別市分のみ)	百万円	4,521	4,388			↗
製造品出荷額等	百万円	85,201	85,739			↗
観光入込客数	人	768,000	709,449			↗

経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況

「江別市農業振興計画」 1経営体あたりの平均経営面積	a	1,409	1,451			↗
えべつの農産物加工品認定数	件	0	5			↗
農村環境の保全に取り組む団体数	件	7	8			↗
グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	423,000	485,790			↗
「企業誘致推進事業」 立地企業・事業所数	社	0	5			↗
「企業立地等補助金」 補助金認定件数(累計)	件	22	22			↗
「総合特区推進事業」 食関連企業の新増設数	件	0	1			↗
「商工業活性化事業」 補助金の活用件数	件	31	24			↗
「地域発信魅力発信事業」 主要施設の観光入込客数	人	126,000	147,407			↗

政策
04

政策展開の方向性

安全
・
安心

交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。

平成26年度の取組状況報告（前年度の取組内容や成果指標の動向・分析を踏まえて、基本方針の進捗状況を記載）

04-01 安全な暮らしの確保

・消費者被害にあわず安心して暮らせる社会を目指すため、消費者からの相談に迅速かつ的確に対応するとともに、被害の未然防止のための啓発に取り組みました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	78.2	79.3			↗
災害対策が充実し安心と思う市民割合	%	52.1	50.7			↗
消防・救急活動に満足している市民割合	%	89.5	93.1			↗
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「消費生活相談事業」 消費生活相談件数	件	591	532			↘

政策 07 生涯 学習 ・ 文化	政策展開の方向性							
	市民が生涯にわたって、学習・文化活動・スポーツを気軽に行える場を提供し、市民が心身ともに健やかで充実した生活を営めるようにします。また、長い歴史を持つれんが産業や文化・歴史遺産を通じて、市民のふるさと意識の醸成を図ります。							
	平成26年度の実施状況報告 （前年度の実施内容や成果指標の動向・分析を踏まえて、基本方針の進捗状況を記載）							
	07-02 ふるさと意識の醸成と地域文化の創造							
	・道内で唯一れんがを生産しているまちとしての市民意識の醸成を図るため、れんがの普及啓発に取り組むとともに、歴史的れんが建造物である旧ヒダ工場の保存・活用事業者を公募により選定しました。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
	生涯学習を通じて心の豊かさを実感している市民割合		%	33.2	28.6			↗
	文化・芸術活動に参加している市民割合		%	18.3	16.5			↗
	週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合		%	40.2	37.3			↗
	経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「歴史的れんが建造物保存活用事業」 歴史的れんが建造物の利活用件数		件	9	3			↗	

2. えべつ未来戦略(経済部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
<p>戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり</p>	
<p>戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化</p>	<p>■2A 産業間連携等による産業の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> 「経済活動広報事業」(商工労働課) 「商工業活性化事業」(商工労働課) 「江別経済ネットワーク事業」(商工労働課) 「食を軸とした観光誘客・地場産品販路拡大事業」(商工労働課) 「野幌駅周辺地区商店街活性化促進事業」(参事 商店街活性化) 「商店街参入促進事業」(参事 商店街活性化) 「総合特区推進事業」(参事 総合特区推進) <p>■2B 農業と第2次産業・第3次産業との連携による広域的な展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 「企業誘致推進事業」(企業立地課) 「企業立地等補助金」(企業立地課) 「都市と農村交流事業」(農業振興課) 「江別産農畜産物ブランディング事業」(農業振興課) 「総合特区推進事業」【重複】(参事 総合特区推進) <p>■2C 雇用の創出と人材育成の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「企業立地等補助金」【重複】(企業立地課) 「働きたい女性のための就職支援事業」(技能習得)」(商工労働課) 「働きたい女性のための就職支援事業」(情報提供)」(商工労働課) 「働きたい女性のための就職支援事業(機会提供)」(商工労働課) 「有給インターンシップ等地域就職支援事業」(商工労働課) 「高校生就職支援事業」(商工労働課) <p>■2D 地域資源の活用による観光の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 「地域発見魅力発信事業」(商工労働課) 「都市と農村交流事業」【重複】(農業振興課) 「江別観光協会補助金」(商工労働課)
<p>戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり</p>	
<p>戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート</p>	<p>■4A ニーズにあわせた効果的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> 「緊急雇用創出事業(フード特区プロモーション事業)」(参事 総合特区推進) 「地域発見魅力発信事業」【重複】(商工労働課) 「江別産農畜産物ブランディング事業」【重複】(農業振興課)

3. 経済部の資源

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	1,756,073				
	特別会計 (B)	0				
	合計 (A+B)	1,756,073				
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	27.25				
	平均単価 (b)	7,853				
	人件費 (a×b)	213,994				
総額		1,970,067				